

第8回 FUJITA ブレインサイエンスセミナー

(精神・神経病態解明センター開催)

脊椎動物の季節感知機構の解明：ヒトの季節性疾患の理解に向けて

"Elucidating the seasonal sensing mechanism in vertebrates:
Towards understanding seasonal disorders in humans"



名古屋大学
トランスフォーマティブ生命分子研究所

吉村 崇 先生

日時: 2026年1月21日(水) 17:00 ~ 18:00

場所: 大学2号館10階1001とZoomのハイブリット開催
※学外者はZoomのみ

Language: Japanese (日本語)



参加登録 URL

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_VhYd7QEXQp-ZtC0wLJ0Xdg

毎年繰り返される環境の季節変化に積極的に適応するために、渡り、冬眠、換羽・換毛、繁殖活動など、動物の様々な営みには明瞭な季節の変化がある。ヒトにおいても代謝、免疫機能、気分などが季節によって変化する。また心疾患、インフルエンザ、精神疾患などが冬季に重症化するとともに、冬季に死亡率が顕著に上昇するが、背後にある仕組みは不明である。ショウジョウバエやマウスなどのモデル生物が生物学の発展に大きく貢献してきたことに疑いの余地はないが、限られた生物種だけで生命の神秘を理解することはできない。我々は洗練された季節応答能を持つユニークな動物に着目することで、動物が季節の変化を感じし適応する仕組みを明らかにしてきた。本セミナーではヒトの季節性疾患の理解を目指したケミカルゲノミクスのアプローチも含めて紹介する。

お問い合わせ・連絡先

・講演内容について／佐野 裕美（精神・神経病態解明センター 内線: 9379）
・その他／鶴田 未奈子・池田 彩乃（研究支援部 研究支援課 内線: 2590）

2025年11月14日
November 14, 2025

学生・教職員各位

To all students and faculty staffs

藤田医科大学 精神・神経病態解明センター
センター長 貝淵弘三

令和7年度

第8回 FUJITA ブレインサイエンスセミナー 開催通知 Information on FUJITA Brain Science Seminar 2025

◆ 演者：吉村 崇 先生（名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所）
「脊椎動物の季節感知機構の解明：ヒトの季節性疾患の理解に向けて」

Takashi Yoshimura (Institute of Transformative Bio-Molecules (WPI-ITbM))
- Elucidating the seasonal sensing mechanism in vertebrates: Towards
understanding seasonal disorders in humans -

日時: 2026年1月21日(水) 17:00 - 18:00

Time and Date: Wednesday, January 21, 2026, 17:00-18:00

場所: 大学2号館10階1001とオンライン（Zoom）のハイブリッド開催
※学外者はオンライン（Zoom）のみ

Room: University personnel can attend the seminar at 1001, 10F, Building No.2 and online Zoom. Others can attend it online (Zoom).

受講対象者：学内外にかかわらず、どなたでもご参加いただけますが、生命科学について大学学部生程度以上の知識をお持ちであることが望ましいです。

参加方法：オンラインでご参加の方は、下記サイトより必ず事前登録してください。

このミーティングに事前登録する：

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_VhYd7QEXQp-ZtC0wLJ0Xdg

登録後、ミーティング参加に関する情報の確認メールが届きます。

使用言語: 日本語

Language: Japanese

講演要旨：毎年繰り返される環境の季節変化に積極的に適応するために、渡り、冬眠、換羽・換毛、繁殖活動など、動物の様々な営みには明瞭な季節の変化がある。ヒトにおいても代謝、免疫機能、気分などが季節によって変化する。また心疾患、インフルエンザ、精神疾患などが冬季に重症化するとともに、冬季に死亡率が顕著に上昇するが、背後にある仕組みは不明である。ショウジョウバエやマウスなどのモデル生物が生物学の発展に大きく貢献してきたことに疑いの余地はないが、限られた生物種だけで生命の神秘を理解することはできない。我々は洗練された季節応答能を持つユニークな動物に着目することで、動物が季節の変化を感じし適応する仕組みを明らかにしてきた。本セミナーではヒトの季節性疾患の理解を目指したケミカルゲノミクスのアプローチも含めて紹介する。

担当者連絡先：

- ・講演内容に関して：佐野 裕美（精神・神経病態解明センター 内線：9379 メール：hiromi.sano@fujita-hu.ac.jp）
- ・その他：鶴田 未奈子・池田 彩乃（研究支援部 研究支援課 内線：2590 メール：icbs@fujita-hu.ac.jp）